

令和7年度事業報告書

令和8年5月27日

社会福祉法人青葉会

1. 法人の管理運営

(1) 法人登記

内容	年月日	備考
変更登記	令和7年6月11日	資産総額の変更
変更登記	令和7年6月11日	理事長の変更

(2) 柏市法人監査

令和8年2月19日に柏市指導監査課による指導監査があり、「理事会に2回以上続けて欠席した監事がいたことに対して、理事会へ参加できる者を新たに選任する又は理事会を出席できるよう理事会の日程調整を行うこと」について文書指摘となった。今後、同じような事態を起こさないよう、理事会の日程を調整したり、テレビ会議を活用するなど努めていくこととする。

また、柏市法人指導課による運営指導が、7月から11月まで、WITH US多機能型事業所（就労定着支援、就労継続支援B型）、WITH USグループホーム（共同生活援助）、ジュニアペガサス（児童発達支援、放課後等デイサービス）、自閉症サポートセンター ペガサス（児童発達支援、放課後等デイサービス）、第2ペガサス（放課後等デイサービス）、ピーすふる（共同生活援助）において実施され、ピーすふるにおいて「帰宅時支援加算」の記録の録り方について文書指摘とともに過去5年分の過誤申立て指導があった。指摘のとおり改善することとした。

(3) 労働基準監督署の労務調査

柏労働基準監督署により、9月30日にピーすふる（らばんす）への査察があり、「健康診断の結果に基づき、産業医に意見を聞いていないことへの是正勧告」及び「グループホームの始業終業時刻が正確に記録できていないことへの指導」があった。指摘のとおり改善することとした。

(4) 児童発達支援センターへの第三者評価

向野 光氏（川村学園女子大学教育学部児童教育学科教授）による第三者評価を12月2日（火）、12日（金）及び18日（木）に実施した。評価総括において、次の指摘をいただく。

- ・ リトルペガサスが、柏市の発達支援センターの中心的な役割を担っていることを感じる。発達支援は障害のある人に長期にわたるサポートの入り口である。保護者にとって、こうした入り口から生涯にわたる多岐にわたるサポート出来る機能をもつことは予算の確保にも繋がる重要な視点である。予算があつてこそ人材が確保され、組織が機能する。さらなる発展のためにもリトルペガサスがこれまで以上に行政の新しい施策を先取りし、事業所としての先進性を実現し、実績としてその存在をアピールして欲しい。
- ・ 昨年も述べている事であるが、青葉会は療育から老人まで支援する組織をもった総合的な法人である。この青葉会の特性を活かしていくためにも、法人全体の経営を考える、総合職的な職員を養成し、定期的な施設間の経験を積んだ上で利用者の生涯にわたる支援のための法人を目指すためには、こうした人材の育成が急務であると考えられる。

(5) 大型地震等の自然災害発生時における業務継続計画BCPの改正及び防災訓練

令和3年7月に策定し、令和3年10月、令和4年1月、令和5年3月、令和6年3月、令和7年3月に改正した「大型地震等の自然災害発生時における業務継続計画BCP」を令和7年度においても令和8年3月に見直した。BCPに基づき、飲料用水、生活水の整備、備蓄品の整備に努めるとともに、フードバンクを活用し、飲食品の備蓄に努め、ローリングストックした。安否確認の手法として職員はデスクネットの利用、利用者はらくらく連絡網の利用を決めて練習を重ねるとともに、職員には人事異動通知書（災害時自動参集）を通知している。

法人全体の防災訓練は、令和7年9月2日に地震時の避難訓練を実施し、職員の安否確認のテストを行った。その他に事業所単位でも防災（防火）訓練を実施した。

また、ぴーすふるは令和8年2月16日、ふらーとは令和8年2月4日、らばんすは令和8年2月24日に夜間想定での避難訓練を実施し、避難経路等の確認訓練を実施、拠点あおばでは誤報で非常ベルが鳴ってしまったときの対応と復帰方法について令和7年11月12日に職員を対象に説明会を行った。

さらに、WITH USは及び地域生活支援拠点あおばは令和7年10月10日及び令和8年2月2日、リトルペガサスは令和7年5月28日及び11月17日、ぴーすふる及びふらーとは令和7年5月28日及び11月12日、らばんすは令和7年11月18日、Ponoは令和7年5月28日及び11月12日、トライアングル及び第2ペガサスは令和7年6月9日及び12月15日、生活工房こだまは令和7年10月22日、第2こだまは令和8年3月25日及び第3こだまは令和7年7月1日に消防設備定期点検を実施した。

(6) 新型コロナウイルス等の感染症の感染予防及び発生時における業務継続計画BCPの改正

令和2年8月に策定した、日本国内で新型コロナウイルス等の大流行が懸念される場合に備え、社会福祉法人青葉会の実施すべき事前対策、感染防止対応ならびに業務の継続・縮小・休止に関する行動基準・実施事項等を定めた「新型コロナウイルスの感染予防及び発生時における業務継続計画BCP」を、コロナ感染の低減状況に対応し令和7年6月及び11月に改正した。

(7) 交通安全

交通安全委員会を毎月開催し、各月に交通安全標語のポスターを作成し各事業所で掲示するとともに、各公用車の見えるところに掲示した。

危険予知トレーニングを継続して行った。イラストや動画を参照し危険箇所の確認、見えない危険箇所がどこにあるのか確認を行った。事故が起きた時はドラレコの映像を通して事故の確認と共に今後の対策を検討した。検証後は事業所に持ち帰り各々の事業所で職員に周知してきた。

しかしながら2年連続して事故件数が増加しており、今後の抜本的な対策が必要となっている。

(8) 第14回自閉症サポートセンター研究会の実施

職員による研究発表会「自閉症サポートセンター研究会」に、法人の各事業所から24件の口頭発表、1件の資料報告があり、日ごろから取り組んできた業務研究の成果が発

表された。

優秀10傑を示す。

成績	発表テーマ	発表者（所属）
理事長賞	僕の夏休み～「やってみたい！」を叶えるために～	鈴木萌衣ほか（第2ペガサス）
副理事長賞	柏市障害児等療育支援事業における巡回支援の変遷—ニーズの変化・求められる発達支援への検討	齋藤菜実子ほか（リトルペガサス地域支援室）
副理事長賞	職員のメンタルヘルス10 —感謝の気付きとストレス度の考察—	丸山真理子ほか（法人本部）
副理事長賞	短期入所の利用定着化を図るため今求められている短期入所のあり方を理解する	吉川茜ほか（短期入所）
敢闘賞	利用者Aさんの新しい生活スタイル探し	柴山千咲ほか（らぼんす）
敢闘賞	Aさんの笑顔を増やすために～望む生活の実現に向けて～	治田直之ほか（WITH US生活介護）
7	グループスーパービジョンを通じた地域作り～ストレングスに着目して～	近藤真希（地域生活相談センター シャル）
8	余暇がもたらす、トライ&エナジー	中山由香ほか（トライアングル）
9	本人の気持ちを知ってみたい！	西澤央（WITH US就労継続支援B型）
10	日中活動の場での体調把握—健康に過ごすことについて改めて考えてみた—	鯉淵ゆうなほか（Pono）

（9）独立行政法人福祉医療機構融資（WITH US）

内容	年月日	備考
借入金額	平成25年2月25日	金額 330,000,000円
元金返済額	令和7年度	金額 18,240,000円
借入金残高	令和8年3月31日	金額 136,800,000円
利子支払額	令和7年度	金額 1,393,456円
抵当権設定	平成26年8月	

（10）独立行政法人福祉医療機構融資（地域生活支援拠点あおば）

内容	年月日	備考
借入金額	平成28年11月18日	金額 280,000,000円
元金返済額	令和7年度	金額 12,120,000円
借入金残高	令和8年3月31日	金額 189,880,000円
利子支払額	令和7年度	金額 510,752円
抵当権設定	平成29年9月	

（11）主なリース物件（契約金額100万円以上 / 1物件）

内容	リース開始日（回数）	年度末残高
車輜 ステップワゴン940	令和6年5月10日(59回)	2,358,144円
車輜 ステップワゴン1352	令和6年6月10日(59回)	2,407,223円
車輜 ステップワゴン2432	令和6年8月10日(59回)	2,505,477円
車輜 ステップワゴン3100	令和6年9月10日(59回)	2,554,604円

(12) 土地・建物等の賃貸借（長期間の物件）

事業所	賃貸人	期間	賃貸料（1ヶ月）
WITH US土地	柏市長	平成25年8月30日 ～20年間	0円
地域生活支援拠点あおば 土地	柏市長	平成29年4月1日 ～10年間	0円
		令和9年4月1日 ～10年間	別途協議
地域生活支援拠点あおば 駐車場	坂尾陽子	平成29年4月1日 ～20年間	19.5万円（消費税別）
リトルペガサス建物	中村明代	平成28年4月1日 ～30年間	50万円（消費税別）
ぴーすふる建物（ぴーすふ る棟）	石原浩一	平成31年4月1日 ～30年間	50万円（消費税含）
ぴーすふる建物（ふらーと 棟）	恩田好市	令和3年4月26日 ～30年間	50万円（消費税含）
ぴーすふる建物（らばんす 棟）	坂巻清子	令和7年4月1日 ～30年間	60万円（消費税含）
Pono建物	遠藤秀生	令和3年6月1日 ～15年間	80万円（消費税含）
		令和19年6月1日 ～15年間	40万円（消費税含）
第3こだま畑	遠藤秀生	令和4年1月1日 ～5年間	0円
第3こだま畑	狩野君代	令和4年1月1日 ～5年間	年4万円（消費税含）
第3こだま畑	染谷享	令和6年4月1日 ～5年間	0円
こだま畑	松丸正文 松丸加代子	令和4年1月1日 ～5年間	0円

その他の全ての事業所建物、農地を賃貸借で借用している。

2. 評議員会及び理事会の開催

(1) 評議員会

①評議員（7人）

任期：令和7年6月11日～令和10年度会計に関する定時評議員会の終結の時

池田 順子	千葉県自閉症協会理事
泉 幸江	NPO 法人成年後見センターシグナルあいず理事
猪瀬 義明	元川村学園女子大学教育学部児童教育学科教授
内田 守	柏市スクールソーシャルワーカー
関 博之	柏ユネスコ協会副会長
高崎 久男	NPO 法人ゆうび小さな学園理事
田口 幸子	公益社団法人柏市シルバー人材センター会長

②評議員会

評議員会	日程	主な議題
定時 (第1回)	6月11日	1. 令和7年度第1回理事会の報告 2. 令和6年度事業報告 3. 令和6年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認 4. 令和6年度監事監査報告 5. 令和7年度事業計画及び予算の報告 6. 理事及び監事の選任 7. 評議員会等の予定
第2回	12月16日	1. 令和5年度第4回理事会の報告 2. 2025 自閉症サポートセンター研究発表会の報告 3. 意見交換（青葉会を取り巻く状況について）

(2) 理事会

①理事（6人）

任期：令和7年6月11日～令和8年度会計に関する定時評議員会の終結の時

松井 宏昭	(理事長) 法人本部長
山内 一三	
本間 剛大	WITH US 施設長
小塚 有規子	
小川 久美子	事務長
中村 善彦	合同会社クリエボ技術研究所代表社員

②監事（2人）

任期：令和7年6月11日～令和8年度会計に関する定時評議員会の終結の時

伊藤 稔	東京理科大学名誉教授、野田市教育委員
古知 新	日新税理士法人代表社員

③理事会

理事会	年月日	主な議題
第1回	5月26日	1. 理事長の職務執行状況の報告 (1) 前回理事会以降の事業報告 2. 審議 (1) 令和6年度事業報告 (2) 令和6年度決算報告 (3) 地域生活支援拠点あおばの令和6年度事業報告 (4) 令和6年度監事監査報告 (5) 内規の制定・改正 (6) 令和7年度予算の補正 (7) 次期役員候補の推薦と監事選任に関する監事の同意書 (8) 定時評議員会の招集
第2回	6月11日	第1号議案 議長の選出 第2号議案 理事長及び業務執行理事の選定
第3回	8月27日	1. 理事長の職務執行状況の報告 (1) 定時評議員会の報告 (2) 自閉症サポートセンター研究会 (3) 事業報告 2. 審議 (1) 就労選択支援事業 (2) 内規の改正 (3) 補正予算
第4回	11月26日	1. 理事長の職務執行状況の報告 (1) 上半期決算 (2) 第三者委員会資料 (3) 柏労働基準監督署の労務調査 (4) 育児期の柔軟な働き方の実現に向けてリーフレット (5) 自閉症サポートセンター研究会 2. 審議 (1) 補正予算 (2) 内規の改正 (3) グループホームのビジョンの改正 (4) 青葉会を取り巻く状況について意見交換
第5回	3月25日	1. 理事長の職務執行状況の報告 (1) 前回理事会以降の事業報告 (2) 同 (柏市法人監査) 2. 審議 (1) 令和7年度第四次補正予算案 (2) 令和8年度事業計画案 (3) 令和8年度予算案 (4) 内規の改正 (5) 事業内職業能力開発計画の作成 (令和8年6月1日から1年間) (6) 今後の日程

3. 第三者委員会、リスクマネジメント委員会及びにやりほっと推進委員会の開催

(1) 第三者委員（2人）

與那嶺泰雄	社会福祉法人菜の花会 しもふさ工房施設長	令和2年6月1日～令和8年5月31日
岩永 牧人	柏市地域支援センター あいね っと所長	令和7年4月1日～令和8年5月31日

委員会	日程	主な議題
第1回	10月20日	1. 今年度前期の事故及びヒヤリハットの総括
第2回	3月23日	1. あいネット所長岩永牧人様による講義「あいネットについて」 2. 今年度後期の事故及びヒヤリハットの総括

(2) リスクマネジメント委員会

法人内に、リスクマネジメント委員会を置き、次のとおり検討し、その結果は第三者委員会、戦略会議等にて審議した。

- ① リスクマネジメントにおいて支援の質の向上が不可欠であり利用者の状態のみならず環境あるいは職員の支援の手法や技術に焦点をあてて再点検、見直しを図ることに重点を置き委員会を進行した。
- ② ヒヤリハットの件数が少ないため、危機の予知・予測、未然防止の取組みの重要性を話し合った。
- ③ 事故報告書は誰が、いつ、どこで、誰と、どのように対応したという経過報告に加えその判断に至った理由まで記載すること、クレームに至った際、重要な証拠になることを説明した。

今後も事故の検証を様々なツールで分析をして防止に努め、事故を未然に防ぐためにヒヤリハット報告が重要であることを共有する。

委員会	日程	主な議題
第1回	4月9日	令和7年3月、事故&ヒヤリハット報告について イベント等での利用者対応 事故報告とヒヤリハットの判断について 報告書具体的な事例と記入例について 今後の薬の管理、服薬の管理について
第2回	5月7日	令和7年4月、事故&ヒヤリハット報告について 確認不足を分析することの重要性
第3回	6月4日	令和7年5月、事故&ヒヤリハット報告について 行方不明者が出た場合の対応と未然に防止の対策について
第4回	7月2日	令和7年6月、事故&ヒヤリハット報告について 熱中症予防対策の確認
第5回	8月7日	令和7年7月、事故&ヒヤリハット報告について ヒヤリハットの考え方、活用方法 事業所での怪我についての対応
第6回	9月3日	令和7年8月、事故&ヒヤリハット報告について 福祉サービスにおけるリスクマネジメントについて①
第7回	10月1日	令和7年9月、事故&ヒヤリハット報告について 福祉サービスにおけるリスクマネジメントについて②

第8回	11月5日	令和7年10月、事故&ヒヤリハット報告について 第三者委員会の振り返り ヒヤリハットの重要性
第9回	12月3日	令和7年11月、事故&ヒヤリハット報告について 罰的対応についての副作用について 行動の機能について(注目獲得・要求・逃避・感覚)
第10回	1月7日	令和7年12月、事故&ヒヤリハット報告について 個人情報の取扱いについて
第11回	2月4日	令和8年1月、事故&ヒヤリハット報告について 障害者施設における事故要因について
第12回	3月4日	令和8年2月、事故&ヒヤリハット報告について リスクマネジメントの重要なポイント

(3) にやりほっと推進委員会

入社5年目までの職員で各事業所から収集した、にやりほっとなエピソードを回収してデータ化した。青葉祭では各事業所のにやりほっとを掲示。本部玄関にも常時掲示した。

新規採用者オリエンテーションでは、身近なにやりほっとを見つけてもらったり、事例から、にやりほっとを見つけてもらったり、自分のマイナス面をプラスの表現に変えるグループワークを行い、にやりほっとのメリットを体験していただいた。

収集したエピソードを支援に活かして、また、温かな職場環境を作り役に役立つように今後も取り組んでいきたい。

委員会	日程	主な議題
第1回	5月28日	委員紹介、目的共有、昨年度の取り組みと成果 今年度の目標について、年間スケジュール
第2回	6月25日	にやりほっとの回収について担当決め 「青葉の風」への掲載について 本部玄関の掲示について
第3回	7月23日	拠点あおばでの掲示について にやりほっとの回収方法について ホームページの掲載内容について
第4回	8月27日	回収状況について 短期入所やGHの玄関前にも掲示検討 「青葉の風」への掲載について
第5回	9月24日	青葉祭での掲示方法、内容について
第6回	11月26日	青葉祭での掲示についての反省 にやりほっとの回収について
第7回	12月24日	拠点あおばでの掲示について 「青葉の風」へのにやりほっと通信の掲載について
第8回	1月28日	新樹採用者オリエンテーション打合せ
第9回	3月25日	新規採用者オリエンテーションの反省 1年間の振り返り

4. 制定並びに改正した主な内規

- 1) 社会福祉法人青葉会育児・介護休業等に関する規則
- 2) 社会福祉法人青葉会育児・介護休業等に関する取扱い細則
- 3) 社会福祉法人青葉会就業規則
- 4) 社会福祉法人青葉会非常勤職員就業規則
- 5) 社会福祉法人青葉会職員給与規程
- 6) 社会福祉法人青葉会経理規程
- 7) 社会福祉法人青葉会保有自動車管理要綱
- 8) 社会福祉法人青葉会育児・介護休業等に関する規則
- 9) 社会福祉法人青葉会経理規程
- 10) 青葉会のグループホームの利用における重度化した場合の対応の指針
- 11) 社会福祉法人青葉会福祉・介護職員等処遇改善加算配分規則
- 12) 社会福祉法人青葉会障害福祉従事者処遇改善緊急支援事業補助金配分規則
- 13) 社会福祉法人青葉会職員給与規程
- 14) 社会福祉法人青葉会定款細則
- 15) 社会福祉法人青葉会懲戒処分指針
- 16) 内定承諾書
- 17) 誓約書（入社時）
- 18) 社会福祉法人青葉会会議等規程
- 19) 社会福祉法人青葉会法令遵守規程
- 20) 運営規程、利用契約書、重要事項説明書、誓約書

5. 主な事業

(1) WITH US拠点

1) サービスの種類 (指定生活介護) 事業所名 (WITH US 多機能型事業所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 生活介護計画の作成 (2) 食事等の介護 (3) 日常生活上の支援 (4) 軽作業等の生産活動 (5) 創作的活動

2) サービスの種類 (指定就労継続支援B型) 事業所名 (WITH US 多機能型事業所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 就労継続支援B型計画の作成 (2) 身体等の介護 (3) 就労に必要な知識、能力を向上するための訓練 (4) 就労の機会の提供及び生産活動 (授産、軽作業等) (5) 実習先企業等の紹介 (6) 施設外就労、施設外支援 (7) 求職活動支援 (8) 職場定着支援 (9) 生活相談 (10) 健康管理

3) サービスの種類 (指定就労移行支援事業) 事業所名 (WITH US 多機能型事業所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 個別支援計画の作成 (2) 就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等の提供 (3) 職場実習の実施、受入先の確保 施設外就労の実施・職場実習先の開拓 (4) 公共職業安定所での求職登録等、求職活動の支援 (5) 施設外就労、施設外支援 (6) 適性や要望に応じた職場開拓 (7) 職場定着を促進するための職業生活における相談等の支援の継続

4) サービスの種類 (指定就労定着支援事業) 事業所名 (WITH US 多機能型事業所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 就労定着支援計画の作成 (2) 通常の事業所の事業主、障害福祉サービス事業者等、医療機関その他の者との連絡調整その他の支援 (3) 利用者やその家族等に対して、当該雇用に伴い生じる日常生活又は社会生活を営む上での各般の問題に関する相談、指導及び助言その他の必要な支援 (4) サービス利用中に離職する者への支援

5) サービスの種類 (指定就労選択支援事業) 事業所名 (WITH US 多機能型事業所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 就労に関する適性、知識及び能力の評価並びに整理 (アセスメント) (2) 多機関連携によるケース会議の開催 (3) アセスメント結果の作成 (4) 関係機関等との連絡調整 (5) 食事の提供 (6) 生産活動 (授産、軽作業等) (7) 実習先企業等の紹介 (8) 求職活動支援 (9) 生活相談 (10) 健康管理

6) サービスの種類 (指定共同生活援助) 事業所名 (WITH US グループホーム)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 利用者に対する相談 (2) 食事の提供 (3) 健康管理・金銭管理の援助 (4) 余暇活動の支援 (5) 緊急時の対応 (6) 職場等との連絡調整 (7) 財産管理等の日常生活に必要な援助 (8) 食事や入浴、排せつ等の介護
2. 利用者の定員	30人 グループホーム1 6人 グループホーム2 6人 グループホームSUN 6人 グループホーム4 6人 グループホーム5 6人

7) サービスの種類 (指定短期入所) 事業所名 (WITH US 短期入所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 食事の提供 (2) 入浴または清しき (3) 身体等の介護 (4) 生活相談 (5) 余暇活動 (6) 健康管理

8) サービスの種類 (指定障害児相談支援) 事業所名 (WITH US 相談室)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 健康及び日常生活全般に関する相談 (2) 地域の児童支援・障害福祉サービス事業者等情報提供

9) サービスの種類 (指定特定相談支援) 事業所名 (WITH US 相談室)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 健康及び日常生活全般に関する相談 (2) 地域の障害福祉サービス事業者等情報提供

10) サービスの種類 (指定一般相談支援) 事業所名 (WITH US 相談室)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 健康及び日常生活全般に関する相談 (2) 地域の障害福祉サービス事業者等の情報提供

1 1) サービスの種類 (日中一時支援) 事業所名 (WITH US 日中一時支援)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児者を日中一時的に預かり、見守り等の支援を行う。

1 2) サービスの種類 (福祉有償運送) 事業所名 (社会福祉法人青葉会)

項目	内容
1. 事業の内容	青葉会の事業利用で希望のある方を対象に送迎サービスを行う。

(2) 柏市北部拠点

1) サービスの種類 (指定児童発達支援)

事業所名 (児童発達支援センター リトルペガサス)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 障害児及びその保護者に対し、障害児が日常生活における基本的動作及び指導 (2) 地域及び家庭との結びつきを重視した運営 (3) 保険医療サービスまたは福祉サービスを提供する者との密接な連携 (4) 地域障害児支援体制強化事業の実施

2) サービスの種類 (指定保育所等訪問支援)

事業所名 (児童発達支援センター リトルペガサス)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 障害児が他の児童との集団生活に適応するための相談 (2) 訪問による継続的なモニタリング

3) サービスの種類 (指定放課後等デイサービス及び指定児童発達支援)

事業所名 (自閉症サポートセンター ペガサス)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児に対し自立の促進、生活の質の向上を図ることができるよう、社会生活適応のための必要なコミュニケーション及び生活訓練

4) サービスの種類 (指定放課後等デイサービス及び指定児童発達支援)

事業所名 (ジュニアペガサス)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児に対し自立の促進、生活の質の向上を図ることができるよう、社会生活適応のための必要なコミュニケーション及び生活訓練

5) サービスの種類 (指定放課後等デイサービス及び指定児童発達支援)

事業所名 (第2ジュニアペガサス)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児に対し自立の促進、生活の質の向上を図ることができるよう、社会生活適応のための必要なコミュニケーション及び生活訓練

6) サービスの種類 (指定生活介護) 事業所名 (生活工房こだま)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 生活介護計画の作成 (2) 食事等の介護 (3) 日常生活上の支援 (4) 軽作業等の生産活動 (5) 創作的活動

7) サービスの種類 (指定就労継続支援B型) 事業所名 (第2こだま)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 就労継続支援B型計画の作成 (2) 身体等の介護 (3) 就労に必要な知識、能力を向上するための訓練 (4) 就労の機会の提供及び生産活動 (授産、軽作業等) (5) 実習先企業等の紹介 (6) 施設外就労、施設外支援 (7) 求職活動支援 (8) 職場定着支援 (9) 生活相談 (10) 健康管理
2. 特記事項	従たる事業所として、第3こだまを設置 (定員10人)。

8) サービスの種類 (日中一時支援)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児者を日中一時的に預かり、見守り等の支援を行う。
2. 事業所	自閉症サポートセンター ペガサス、ジュニアペガサス、第2ジュニアペガサス、こだま、第2こだま

(3) あおば拠点

1) サービスの種類 (指定障害児相談支援) 事業所名 (地域生活相談センター シャル)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 日常生活全般に関する相談 (2) 地域の児童支援・障害福祉サービス事業者等情報提供 (3) 障害児支援計画の作成及び評価 (4) 訪問により継続的なモニタリング

2) サービスの種類 (指定特定相談支援) 事業所名 (地域生活相談センター シャル)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 日常生活全般に関する相談 (2) 地域の障害福祉サービス事業者等情報提供 (3) サービス利用計画の作成及び評価 (4) 訪問により継続的なモニタリング

3) サービスの種類 (指定一般相談支援) 事業所名 (地域生活相談センター シャル)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 日常生活全般に関する相談 (2) 地域の障害福祉サービス事業者等の情報提供 (3) 指定地域移行に関する内容 (4) 指定地域定着支援に関する内容

4) サービスの種類 (柏市基幹相談支援機能強化・コーディネート事業委託)

事業所名 (地域生活相談センター シャル)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 障害者相談支援事業 (2) 地域生活支援拠点機能 (3) 基幹相談支援センター機能 (4) 協議会の運営

5) サービスの種類 (指定居宅介護、指定重度訪問介護、指定行動援護、指定同行援護、移動支援事業)

事業所名 (ヘルパーステーションどんぐり)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 個別支援計画の作成 (2) 居宅介護の提供 (3) 行動援護の提供 (4) 重度訪問介護の提供 (5) 同行援護の提供 (6) 移動支援の提供

6) サービスの種類 (指定生活介護) 事業所名 (あおば作業所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 生活介護計画の作成 (2) 食事等の介護 (3) 日常生活上の支援 (4) 軽作業等の生産活動 (5) 創作的活動

7) サービスの種類 (指定共同生活援助) 事業所名 (あおばグループホーム)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 利用者に対する相談 (2) 食事の提供 (3) 健康管理・金銭管理の援助 (4) 余暇活動の支援 (5) 緊急時の対応 (6) 職場等との連絡調整 (7) 財産管理等の日常生活に必要な援助 (8) 食事や入浴、排せつ等の介護
2. 利用者の定員	10人 グループホーム1 5人 グループホーム2 5人

8) サービスの種類 (指定短期入所) 事業所名 (あおば短期入所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 食事の提供 (2) 入浴または清しき (3) 身体等の介護 (4) 生活相談 (5) 余暇活動 (6) 健康管理 WITH US 短期入所と連携し、緊急対応や体験対応に応える。

9) サービスの種類 (日中一時支援) 事業所名 (あおば日中一時支援)

項目	内容
1. 事業の内容	障害者を日中一時的に預かり、見守り等の支援を行う。

(4) 柏市南部拠点

1) サービスの種類 (指定障害児支援) 事業所名 (リトルペガサス地域支援室)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 日常生活全般に関する相談 (2) 地域の障害福祉サービス事業者等情報提供 (3) 地域障害児支援体制強化事業の実施

2) サービスの種類 (指定特定相談支援) 事業所名 (リトルペガサス地域支援室)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 日常生活全般に関する相談 (2) 地域の児童支援・障害福祉サービス事業者等情報提供

3) サービスの種類 (柏市特別な支援を要する児判定調査委託)

事業所名 (リトルペガサス地域支援室)

項目	内容
1. 事業の内容	柏市の委託事業として、柏市に特別な支援に関する事業の申請を行う私立幼稚園、認定こども園及び認可保育園に対し、訪問して所定の調査を実施し、チェックシート及びプロフィールシートの提出

4) サービスの種類 (柏市障害児等療育支援事業)

事業所名 (リトルペガサス地域支援室)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 訪問療育支援 (2) 外来療育相談支援 (3) 施設支援 (4) コーディネート支援

5) サービスの種類 (千葉県障害児等療育支援事業)

事業所名 (リトルペガサス地域支援室)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 訪問療育相談事業 (2) 訪問療育支援事業 (3) 外来療育相談支援事業 (4) 外来療育支援事業 (5) 施設支援事業

6) サービスの種類 (指定放課後等デイサービス) 事業所名 (第2ペガサス)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児に対し自立の促進、生活の質の向上を図ることができるよう、社会生活適応のための必要なコミュニケーション及び生活訓練

7) サービスの種類 (地域活動支援センターII型) 事業所名 (トライアングル)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 余暇支援 (2) 社会生活適応訓練 (3) 機能訓練 (4) 創作的活動 (5) 食事提供

8) サービスの種類 (指定共同生活援助) 事業所名 (ピーすふる)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 利用者に対する相談 (2) 食事の提供 (3) 健康管理・金銭管理の援助 (4) 余暇活動の支援 (5) 緊急時の対応 (6) 職場等との連絡調整 (7) 財産管理等の日常生活に必要な援助 (8) 食事や入浴、排せつ等の介護
2. 利用者の定員	30人 ピーすふる 10人 ふらーと 10人 らばんす 10人 (令和7年5月1日より)

9) サービスの種類 (指定短期入所) 事業所名 (ふらーと短期入所)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 食事の提供 (2) 入浴または清しき (3) 身体等の介護 (4) 生活相談 (5) 余暇活動 (6) 健康管理 WITH US 短期入所及びあおば短期入所と連携し、緊急対応や体験対応に応える。

10) サービスの種類 (指定生活介護) 事業所名 (Pono)

項目	内容
1. 事業の内容	(1) 生活介護計画の作成 (2) 食事等の介護 (3) 日常生活上の支援 (4) 軽作業等の生産活動 (5) 創作的活動

11) サービスの種類 (日中一時支援)

項目	内容
1. 事業の内容	障害児者を日中一時的に預かり、見守り等の支援を行う。
2. 事業所	第2ペガサス、トライアングル

6. 一般社団法人あおば成年後見センターの設立と参加

青葉会グループとして「一般社団法人あおば成年後見センター」が令和3年9月に設立されており、青葉会は会員として参加した。

令和6年度より、青葉会の定住型グループホームの入居者等を対象として後見サービスがスタート。令和7年度には令和6年度からの延べ13人の後見を受任している。

7. 自立支援協議会等への参加

氏名	委員
松井 宏昭	柏市自立支援協議会会長 柏市地域生活支援拠点運営協議会会長 柏市精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進会議委員
本間 剛大	柏市自立支援協議会はたらく部会委員 柏市権利擁護ネットワーク委員 柏市障害者差別解消支援地域協議会委員
小塚 有規子	柏市自立支援協議会こども部会委員 柏市子ども・子育て会議委員
中道 なおみ	柏市自立支援協議会相談支援部会委員
齋藤 菜実子	柏市自立支援協議会相談支援部会委員
山田 成子	柏市自立支援協議会はたらく部会委員
河野 浩美	柏市権利擁護ネットワーク委員

その他にも、柏市自立支援協議会の関係部会に多数の職員が参加した。

令和7年度事業報告の附属明細書

1. 役員等の他の法人役員等との重要な兼職の状況

役職	氏名	兼職
評議員	泉 幸江	社会福祉法人まつかぜの会評議員、社会福祉法人松里福祉会評議員
評議員	内田 守	一般社団法人学校心理士認定運営機構・日本学校心理士会常任幹事
評議員	田口 幸子	公益社団法人柏市シルバー人材センター会長
理事長	松井 宏昭	社会福祉法人喜働会評議員
監事	伊藤 稔	野田市教育委員会委員、東京理科大学校友会理窓会会長
監事	古知 新	公益財団法人国際緑化推進センター監事

2. その他の記載事項

(1) 職員等研修

1) 新規採用者研修

研修	主催（責任者）	内容	スケジュール
1. 共通基礎研修	サポート室長	法人・職場を知る、法人理念・ミッションの理解、職場のルール、職業倫理の理解、社会人としての基礎を習得、専門職としての基礎知識の習得	6月末まで
2. 各種研修	各事業所（管理者）	管理者が作成した研修の年度計画に基づいた研修（法人内留学を含む。）。	年度中
3. 短期入所研修	サポート室長 （短期入所管理者）	早番、遅番、宿直の短期入所体験研修	年度後半
4. 配属先でのOJT研修	各事業所（管理者）	OJT トレーナーを配置し、現場実習、現場実習振り返り、個別支援計画の作成、JS研究会の発表 法人イベントへの参加	年度中

2) 法人の推薦（指示）

研修名	対象者、日時等	会場等
1. 千葉県相談支援従事者初任者研修	推薦者、5日間	千葉市
2. 千葉県相談支援従事者現任研修	推薦者、2日間	千葉市
3. サービス管理責任者基礎研修・児童発達支援管理責任者基礎研修	推薦者、3日間	千葉市、柏市
4. サービス管理責任者実践研修・児童発達支援管理責任者実践研修	推薦者、1日間	千葉市
5. サービス管理責任者更新研修・児童発達	推薦者、1日間	千葉市

支援管理責任者更新研修		
6. 千葉県虐待防止管理者研修	推薦者	千葉市
7. 千葉県相談関係研修	推薦者	千葉市
8. 強度行動障害のある方の支援者に対する研修	推薦者、1年間	千葉県、北海道
9. 福祉有償運送	2日間	沼南社会福祉センターほか

3) 青葉会主催の千葉県行動援護従業者養成研修（会場は WITH US）

研修日	科目	講師名
研修Ⅰ 11月4日	講義1：強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識①	本間 剛大 小林佑季子 相京 健太
	講義2：強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識②	
	講義3：強度行動障害のある者へのチーム支援①	
研修Ⅱ 11月6日	演習1：行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解①	本間 剛大 小林佑季子 相京 健太 岡田 剛
	講義4：強度行動障害のある者へのチーム支援②	
	演習2：基本的な情報収集と記録等の共有	
	演習3：行動障害の背景にある特性の理解	
	演習4：行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解②	
研修Ⅲ 11月11日	演習5：危機対応と虐待防止	本間 剛大 小林佑季子 相京 健太
	講義5：強度行動障害がある者の基本的理解に関する講義	
	演習6：障害特性の理解とアセスメント	
	演習7：環境調整による強度行動障害の支援	
	演習8：記録に基づく支援の評価	

(2) 地域社会に貢献する取組

1) 餅つき大会

地域との交流、法人内の全事業所の交流を目的とした餅つき大会を青葉会の新年会行事として1月7日に開催。隣接する隣保館保育園の園児たちも参加するなど賑やかな餅つき大会となった。

2) リトル・サロン

お母さんの日々の子育ての悩みは尽きない。月に2回を基本として、お母さんの子育て支援のため、子育てサロンを無料で開催した。

3) 春のふれあいフェスタ 2025 と秋の青葉祭

障がい者理解の啓発を街の中で市民との方たちと推進する場として毎年開催してきた、柏市松葉町マルエツ横広場での「ふれあいフェスタ」を4月に開催するとともに、「青葉祭」も WITH USにて10月に開催した。両イベントとともに、近隣のご協力により駐車場をお借りしたり、出店、出品していただくなど、地域のご協力により、また地域の方たちの参加、利用者、職員のご家族の参加など、さまざまな交流の場となった。

4) 2026年青葉会カレンダーの制作と販売

令和8年のカレンダーも、各月の行事を思い浮かべ利用者が描いた絵をもとに、カレンダー制作委員会により制作し、販売した。

5) 公開事例検討会（会場は地域生活支援拠点あおば）

自閉症者の援助に関して社会福祉事業従事者を養成・研修するため、法人が取り組む事例を中心に継続して、Zoomまたは多目的室を使って開催した。

① WS1. グループホームに暮らす方の生活

	日 時	内 容
第1回	6月27日(金) 10時～12時	<p>【テーマ】他の事業所を呼んでの意見交換会（パート1）</p> <p>「この利用者に対してはどの様にして支援すればよいのだろうか？」</p> <p>「グループホームの支援の仕方に・・・」</p> <p>インシデントプロセス法という方式を使い皆様の意見を元に公開事例検討会を行います。インシデントプロセス法を簡単に説明すると、1つの事例に対して一問一答で質問しながら情報を集めて解決方法を探るといったものです。今回は利用者の情報を基に支援のヒントをもらい意見交換会を行っていきます。</p>
第2回	9月26日(金) 10時～12時	<p>【テーマ】成年後見制度について（パート2）</p> <p>成年後見制度についての勉強会です。成年後見制度って聞いた事はあるけど仕組みが良くわからない人も多いはず。どんな制度なのか、どんな人が後見人になるのか、など成年後見制度についてさっくりと学んでいきます。</p> <p>この公開事例検討会では青葉会の顧問弁護士佐久間先生をお招きして、成年後見制度の実例をお聞きします。今のうちに準備をしないといけない事、成年後見制度の事、その他メリット・デメリット、遺言等、親なき後の準備について一緒に学んでいきましょう。</p>
第3回	11月28日(金) 10時～12時	<p>【テーマ】他の事業所を呼んでの意見交換会（パート2）</p> <p>様々なグループホームの事業所を呼んでの意見交換会の2回目です。最初はそれぞれの事業所紹介から・・・。その後、各事業所の意見交換をしていただき、自慢話やいいところ探しをして事業所同士のつながりを深めませんか。</p>
第4回	2月27日(金) 10時～12時	<p>【テーマ】グループホームと医療について・・・</p> <p>今回の公開事例検討会は、利用者さんの加齢化に伴っての医療についての勉強会です。青葉会のグループホームは12年目に入り、開所当初から利用している利用者さんは12歳年を取りました。12年の時を経て、どのような変化があったのか、今後どのようなことに気をつけていく必要があるのかなど皆さんで考えていきましょう。</p>

② WS 2. 学齢期のデイサービス

	日 時	内 容
第1回	<p><事業所を対象> 7月1日(火) 10時~12時</p>	<p>【テーマ】 グループスーパービジョンを体験しよう 第1回目の検討会は、事業所職員向けの企画です。 地域生活相談センター シヤルと一緒にグループスーパービジョン（以下 GSV）を通して、一つの事例について向き合い、様々な考え方や意見を聞きながら他の事業所の方と交流を深めていけたらと考えています。初めての方でもわかりやすく進めていくので、お気軽にご参加ください。 支援の方針にお悩みの方は持ち込み事例も募集しておりますので、ご希望に合わせてご相談ください。</p>
第2回	<p><ご家族を対象> 9月16日(火) 10時~12時</p>	<p>【テーマ】 子どもたちの進路についての体験談を聞こう① 第2回目の検討会は、保護者向けの企画になっています。 先輩ママをゲストにお招きし、身近にあったちょっとした体験談や将来の進路や就労について、やってみてよかった子育て術などを、参加者も交えてざっくばらんに意見交換していきます。誰でもお気軽にご参加ください。</p>
第3回	<p><ご家族を対象> 11月18日(火) 10時~12時</p>	<p>【テーマ】 子どもたちの進路について体験談を聞こう② 第3回目の検討会も、保護者向けの企画になっています。 先輩ママをゲストにお招きし、身近にあったちょっとした体験談や将来の進路や就労について、やってみてよかった子育て術などを、参加者も交えてざっくばらんに意見交換していきます。誰でもお気軽にご参加ください。</p>

6) 発達障害サポーター研修会（会場はラコルタ（教育福祉会館）4階 研修室）

月	日	基礎講座		講師
4	17	183回研修会	乳幼児期の発達障害について	岡田剛（岡田病院）
6	20	184回研修会	わかる・できる作業療法士の視点～支援に活かせる アイディアとヒント～	嘉門邦岳（こども発達支援ルーム まあち 児童発達支援管理責任者・作業療法士）
8	15	185回研修会	学校と連携した発達支援の在り方～学校巡回相談の事例から～	北村大明（柏市こども部こども相談センター）
10	24	186回研修会	発達障害者の生活支援～グループホームでの暮らしについて～	橋本真一（ケアパートナー株式会社施設事業部教育研修課次長）
12	19	187回研修会	成人期の発達障害 行動障害がある方との関わり	田熊立（千葉県発達障害者支援センターCAS 副センター長）
2	20	188回研修会	発達障害のある方の就労について	高野翔平（ディーキャリアワーク 柏スタジオサービス管理責任者）